

整理番号：17-5-05

## 医学系研究に関する情報公開について

下記の研究は、福岡大学医の倫理委員会から承認され、福岡大学病院長の許可を得て実施するものです。

インフォームド・コンセントを受けない場合において、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」第5章第12.1.(2)アに基づき、以下の通り情報公開いたします。

研究課題名	超音波検査でわかる dAVF の特徴
研究期間	福岡大学病院長許可日～西暦 2017 年 5 月 31 日
研究責任者	福岡大学病院 臨床検査部 久枝恵美子
試料・情報の収集期間	西暦 2014 年 3 月 1 日から西暦 2016 年 10 月 31 日
研究の意義と目的	硬膜動静脈瘻(dAVF)の頰動脈エコー検査を手術前後で実施。 術前に特徴的所見がわかれば血管造影検査の要否の判断になり、また術後の経過観察にも有用と思われる。また、関与する血管やシャント血流量の評価も可能と考える。 エコー検査は非侵襲的検査でありコスト面からも有用な検査と考える。
研究の方法	本邦での発生率が高い、海綿静脈洞部と横一S状静脈洞部 dAVF を対象とする。 当疾患の特徴的症候である眼症状(眼球突出や複視)や拍動性耳鳴り、頭痛で受診し dAVF を疑う症例の頰動脈エコーを実施し手術実施例は術後 7 日以内にも実施し術前後のエコー所見を比較する。dAVF の術前の特徴と術後の変化および経過を観察する。
研究のために取得する項目	頰部エコー検査による外頰動脈の拡張末期血流速度(EDV)、PI,RI 値(拍動係数, 抵抗係数)、CCA-EDratio
個人情報の保護	収集した試料・情報は、匿名化(どのデータが誰のものか分からなくすること)した上で本研究に利用します。国が定めた倫理指針に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。
研究のための情報を利用する者	病院長が許可した研究者
情報管理責任者	福岡大学病院 臨床検査部 久枝恵美子
研究協力の任意性と撤回の自由	この研究へのご協力は、患者さんご自身の自由意思に基づくものです。この研究に参加を希望されない方(患者さん自身がすでに亡くなられている場合にはそのご家族)は下記の問い合わせ先へご連絡ください。患者さんの試料・情報を本研究に利用しません。ただし、ご連絡を頂いた時点で、すでに研究結果が論文などで公表されていた場合には、試料・情報を削除できないことがあります。不明な点やご心配なことがございましたら、ご遠慮なく下記の問い合わせ先までご連絡ください。この研究への試料・情報の利用を断っても、診療上何ら支障はなく、不利益を被ることはありません。 また、患者さんのご希望により、この研究に参加して下さった方々の個人情報および知的財

	産の保護や、この研究の独創性の確保に支障がない範囲で、この研究の計画書や研究の方法に関する資料をご覧いただくことができます。希望される方は下記の問い合わせ先までお申し出ください。
問い合わせ先	福岡大学病院 臨床検査部 担当者:久枝 恵美子 電話 092-801-1011(代表) (対応可能時間 平日 8:30~16:40)